列王記下 第5章 2-15節から、神様が使用人の 少女を 用いて、シリア軍の将軍ナアマンに いやしの メッセージをもたらした 時の 物語を 読んでみましょう。

シリア軍の 司令官ナアマンは、重い 病気に かかっていました。それを 見た 使用人の 少女は ナアマンの 奥さんに、神様なら 彼の 病気を 治す ことが できることを 話します。

ナアマンの 奥さんが 神様の話を 聞いて 喜んでくれるかどうかは 分からなかったので、神様なら 彼女の 夫を いやすことが できるという 話をするには きっと、彼女にとって信仰を 要した ことでしょう。

旧約聖書に 出てくる 信仰の 人

イスラエル人の 使用人の 少女

幸いな ことに、女主人は 少女の 話を 信じて、それを
夫に 伝えました。ナアマンは 神様の 預言者エリシャを
探し出して、助けを 求めます。シリヤから やって来た
ナアマンが、預言者エリシャに 言われたように ヨルダン川で
体を 洗うと、神様は ナアマンを いやされました。

神様は 奇跡的に、そして 完全に、
彼を いやしてくださったの！

文：エバン・カレン 絵：ディディエ・マーティン
彩色：ステファン・ミーラー デザイン：ステファン・ミーラー
出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2016年、ファミリーインターナショナル
“Faith-filled Models from the Old Testament_Israelite Servant Girl”--Japanese
関連の読み物はこちら ⇒ 信仰、神の偉大な人々